

令和6年度 体力向上における各校の取組みと成果(小学校)

鯖江市

教育委員会

No	学校名		項目	具体的な取組み	成果
1	惜陰	小学校	本校の体力向上の取組みについて	週2回の業間体育では、持久力をつけるエンドレスリレーの他に低学年はケンパリングや短距離走、高学年は大縄など学年に応じた活動を実施した。	様々な動きの活動を入れることで、体づくりにつながった。学校評価において、95%以上の児童が「運動への意欲をもち、体づくりに一生懸命取り組んでいる」と回答した。
2	進徳	小学校	本校の体力向上の取組みについて	業間運動(大縄跳び、エンドレスリレー)の実践	学校全体で大縄に取り組んだところ、高学年が低学年へ教える姿が見られた。2分間で、1年生では100回、6年生では260回程度を記録している。回数が増えるほど運動量が増すので、持久力アップに大きな効果を得られた。シャトルランでは、4年男子、5年男女、6年男女ともに、市、県の数値を上回った。また、立ち幅跳び、50m走でも良い変容が見られた。
3	鯖江東	小学校	本校の体力向上の取組みについて	毎週木曜日の業間の時間を利用して、晴れた日は、グラウンドで5分間走、雨の日は、縄跳びをした。全校同じマラソンカードを使い、記録した。	5分間走や縄跳びを継続したことで持久力が高まった。縄跳びカードを廃止し、はぴりゅうスポーツ広場に記録することで、進んで運動する児童が増えた。
4	神明	小学校	児童生徒の運動習慣の育成について	新パワフル体操4を作成し、体育委員を通じて全校に呼びかけた。	週2回の業間体育でパワフル体操を呼びかけ、楽しく運動に親しむ児童が増加した。また「はびスポ」の種目とリンクしたり、体育委員や体育主任が各クラスを回って一緒に踊ったりすることで、業間体育を盛り上げることができた。

5	鳥羽	小学校	本校の体力向上の取組みについて	週2回の業間運動を活用した体力づくり ・活動内容(8秒間走・目の体操・シャトル投げ・なわとび・SAQトレーニング)を、音楽に合わせて行う工夫をし、短時間に能率よく運動量を確保できるように努める。	活動内容については、学年・学校行事等に合わせて変更することはあったが、積極的に活動し運動量の確保や児童のねばり強さを育むことができた。児童アンケート「体力づくりに精いっぱい取り組んだ」90%以上
6	中河	小学校	児童生徒の運動習慣の育成について	持久走記録会や校内なわとび大会などの体育的行事の前に、持久走やハの字跳び、単縄での運動を集中的に業間活動(パワーアップタイム)に取り入れることで、意欲をもって運動しようとする児童を育む。	体育的行事に合わせた業間体育(パワーアップタイム)を行ったことで、目的や目標が明確になり、児童が意欲をもって取り組む様子が見られた。
7	片上	小学校	本校の体力向上の取組みについて	業間運動(文殊っ子タイム)で持久走、SAQトレーニングやコーディネーション運動を行う。	SAQのミニハードル、ラダーなどを継続した結果、昨年度の体力テストにおいて課題が見られた立ち幅跳びや50m走について、県・市平均を上回る学年が出るようになった。
8	立待	小学校	本校の体力向上の取組みについて	業間運動(週2回)の実施(なわとび・マラソン)	はびスポは記録の変容をとらえることができるため、記録更新を狙って主体的に活動する児童が増えた。11月のマラソン大会では、自己記録更新児童が多数見られた。また、保護者も観戦できるようにしたことで、家庭においても体力向上への関心を高めることができた。

9	吉川	小学校	本校の体力向上の 取組みについて	体育的行事と年間指導計 画の連動	体育的行事と年間指導計 画を関連させ、各領域の運 動を通して児童の体力向 上を図った。例えば、マラソ ン記録会や連合体育大会 に向けた練習を、通常の体 育授業や休み時間の活動 と結びつけることで、児童 の自主的な取組みを促し た。大会前には多くの児童 が休み時間や放課後に自 主的に練習する姿が見ら れ、競技会においても自己 記録の更新を目指す意欲 が高まった。
10	豊	小学校	児童生徒の 運動習慣の育成について	今年度より、体力テストの 成果と課題を学校保健委 員会の場で共有する場を 設けた。	福井県が体力においては 全国トップレベルであるこ とに誇りをもたせたり、県や市 の平均と比べたりすること で、児童一人ひとりが自身 の体力を見つめ直す機会 を提供することができた。
11	北中山	小学校	本校の体力向上の 取組みについて	火曜日と木曜日の業間に パワフルタイムを設け、運動 する時間を確保する。(晴 れ:長・短距離走、雨:縄跳 び)	5・6年男女ともに50m走と シャトルランで県と市の平 均を大幅に超えることがで きた。特にシャトルランは平 均より20回以上を上回る 学年があった。
12	河和田	小学校	本校の体力向上の 取組みについて	運動記録カードを作り、前 年度の、マラソン記録会の タイム、短縄の技巧跳びの 記録や短距離走の記録を 記入し、今年の自分のめあ てを明確にさせる。	マラソン大会では自分のめ あてに向かって意欲的に体 育の授業に取り組む姿が 見られた。体力テストでは、 20mのシャトルランの記録 が4～6年生で男子女子と もに市平均を上回ることが できた。